

日本土壌微生物学会2008年度大会ポスター賞受賞者

2008年度のポスター賞は、あらためて「日本土壌微生物学会ポスター賞選考基準 ([PDF](#))」を制定し、研究内容の質、ポスターデザイン、発表技術等を考慮して選出されました。選考は、会長、副会長、大会実行委員長、評議員、企画幹事によって行われました。選考基準に従って審査した結果、最優秀ポスター賞2題（得点15ポイントで同点受賞）、優秀ポスター賞4題（全て10ポイントで同点受賞）が選ばれました。受賞演題は、2008年6月13日に開催された大会懇親会の場で表彰されました。2008年度大会の受賞演題は以下のとおりです。

【最優秀ポスター賞（2題）】

番 号： P-24

演 題： トマト褐色根腐病の発生と土壌からの病原菌*Pyrenochaeta lycopersici*の検出

発表者： ◦関口博之・増中章・竹中重仁

所 属： 北農研センター

番 号： P-29

演 題： トマト属植物*Lycopersicon* spp.組織および根圏から分離される*Fusarium oxysporum*の分子系統解析

発表者： ◦稲見圭悟⁽¹⁾・川部眞登⁽²⁾・岡部明子⁽¹⁾・石川暢子⁽¹⁾・Tobin L. Peever⁽³⁾・児玉基一郎⁽⁴⁾・寺岡徹⁽¹⁾・有江力⁽¹⁾

所 属： ⁽¹⁾ 東京農工大農、⁽²⁾ 理研、⁽³⁾ ワシントン州立大、⁽⁴⁾ 鳥取大農

【優秀ポスター賞（4題）】

番 号： P-27

演 題： 生物防除微生物*Pythium oligandrum*を用いたトマト青枯病の発病抑制効果

発表者： ◦前田征之⁽¹⁾・太田沙由理⁽¹⁾・丸山一成⁽¹⁾・白鳥豊⁽¹⁾・竹中重仁⁽²⁾

所 属： ⁽¹⁾ 新潟農総研、⁽²⁾ 北農研センター

番 号： P-33

演 題： フェノールを用いた連続集積培養系における微生物間相互作用の解析

発表者： ◦二又裕之・下髪啓太・平石明

所 属： 豊橋技科大工

番 号： P-34

演 題： PCR-DGGEによる土壌細菌群集解析—その検出能の評価—

発表者： ◦森本晶・星野（高田）裕子

所 属： 農環研

番 号： P-35

演 題： 定量PCR法による土壌細菌の特異的検出のための条件検討

発表者： 澤田宏之⁽¹⁾・野口雅子⁽²⁾・吉田隆延⁽²⁾・染谷信孝⁽²⁾・◦土屋健一⁽³⁾

所 属： ⁽¹⁾ 生物研、⁽²⁾ 農環研、⁽³⁾ 九大院農